

(様式2)

議事録番号

提出 平成26年9月24日

会合議事録

研究会名：ソフト界面科学研究会

日時：9月13日(土) 10:00～12:00

場所：東京大学・分子細胞生物学研究所・本館105号室

出席者：(議事録記載者に下線)

鳥飼直也(三重大工)、永谷広久(金沢大理)、飯村兼一(宇都宮大工)
今井洋輔(九大基幹)、宇留賀朋哉(JASRI)、久米卓志(花王)、貞包
浩一朗(立命館理工)、谷田肇(京大)、矢野陽子(近大理工)、山本勲
(横浜国大工)、瀧上隆智(九大基幹)

計11名

議題：最近の研究紹介(2件)および意見交換

議事内容：

ソフト界面に関する研究動向について研究会メンバー間での情報共有を目的に、以下のプログラムに沿って研究会会合を開催した。

【プログラム】

10:00～10:10 主旨説明(瀧上隆智)

10:10～10:50 講演1(永谷広久先生/金沢大)

「新規な in situ 分光電気化学測定法を用いた液液界面吸着
化学種の状態分析」

10:50～11:30 講演2(鳥飼直也先生/三重大)

「大強度パルス中性子による複合高分子界面の研究」

11:30～12:00 意見交換

「新分野、新領域に関する研究開発ニーズの収集」

「研究開発成果の展開について」

今回の会合では、複数の測定法を組み合わせた同時測定の有用性、現状での放射光を利用した計測上の問題点、将来展開が見込まれる新規測定手法、学会におけるシンポジウムの企画等について活発な意見交換がなされた。